

紀南病院広報誌

第16号

平成21年4月

つながり

紀南病院スローガン(21年2月～) はやく やさしく せいかくに



■病院理念

熊野市神川町

優しく、温かい、確かな医療を提供し、紀南の環境文化に根ざした地域連携の充実に努めます

■基本方針

1. サービス精神 (KINAN) の徹底—— (K)気持ちをこめて、(I)いつまでも、(N)納得のいく、(A)安心して安全な、(N)任務の遂行
2. 患者さんの権利を尊重し、わかりやすい説明を励行
3. 生活の質の向上 (QOL: quality of life) を中心とした診療と援助
4. 行政や医師会と協同した地域医療の向上 (救急医療・高齢者医療・健診・地域連携・福祉など)
5. 職員研修の強化と遠隔地医療教育の必須化
6. 職場環境の改善と健全な病院経営に基づく医療環境の提供

紀南病院内に『三重県地域医療研修センター』を開設

三重県の「ポジティブ・スパイラル・プロジェクト*」の一環として、4月2日、当院内に三重県地域医療研修センターが開設されました。センター長に就任された地域医療の第一人者である奥野正孝先生に、現在の思いを綴っていただきました。

三度目の春 三重県地域医療研修センター センター長 奥野正孝



少し前に、今まで紀南病院に勤務されたことのある先生方に、その時の印象や感じたことなどをお尋ねするアンケートをお願いしたことがあります。その時のお返事には、紀南病院での勤務がとても楽しかったこと、この地域の皆さんが暖かく接していただきとても快適に暮らせたこと、雄大な自然が素晴らしかったことなどがたくさん書かれていました。私も独身の時（昭和53年）と新婚の時（昭和57年）の二回、紀南病院に勤務させていただき、同じような気持ちを持ったことを鮮明に覚えています。

さて今回4月から三回目の勤務をさせていただくことになり、二つ目標を掲げて仕事に邁進しようと考えています。まず第一の目標は医師不足の中で頑張っておられる病院の仲間に入れていただき、私もこの地域に住んでおられる皆さんのお役に立ちたいということです。微力ではありますが内科の一員として頑張っていきますので、よろしくお願い致します。

つぎに目標にしていることは、卒業して間もない若い医師や医学を学ぶ学生さん達に、この素晴らしい地域で暮らして病院に勤務してもらい、医療のことばかりでなく、この地域のことやこの地域に暮らす皆さんのことなどをたくさん学んでもらうための仕組み作りや組織作りをしてみたいということです。

マスコミを通じてあれこれ伝えられているように若い医師はみんながみんな都会を目指しているわけではありません。へき地や離島で一度は勤務してみたいという医師は少なくはないのですが、「どうしたら勤務できるのだろう？」「どうということが学べるのだろう？」といった疑問とか、「将来どうなるのだろう？」「どうしたらよいのだろう？」といった不安が、二の足を踏んでいる原因となっているようなのです。そこでこういった問題を少しずつ解決し、沢山の若い人たちにこの地に来ていただけるようにと、紀南病院と三重県が力を合わせて「地域医療研修センター」を設立し、私がその責任者としての任につきました。センターの目的は大きいのですが、それを達成するための第一歩として、まずはこの地域のいろいろな所に出掛けていって、住民の皆さん、地域の医療を守っていただいている医療関係の皆さん、そしてそれを支えている行政のみなさんとお会いして、この地域というものを改めてしっかりと把握することから始めていきたいと思っていますので、どうかよろしくをお願いいたします。

ポジティブ・スパイラル・プロジェクト*…医師の確保や医療の地域格差是正を図るため、三重県と市町、三重大学が連携して地域医療に従事する医師を育成する取り組み。

- < 1 > 都市部の病院から地域病院に医師を短期間派遣する地域医療支援システム
 - < 2 > 地域医療研修センターを紀南病院に設置する地域医療研修システム
 - < 3 > 県市町振興協会が三重大学に対して基金を交付する医師育成体制の充実
- の3本柱からなる。

研修医だより

20年度最後に研修にこられた三重大学医学部附属病院の小西康信先生は、3ヶ月間紀南病院で地域医療研修を行い、外科医師としての診療の他、院内外の行事や地域の医療活動にと積極的に取り組んでいました。特に、健康相談で熊野市五郷地区の皆さんとふれあったこと、また紀和町の無



医地区への巡回診療に行ったことなど、医療資源の恵まれない地域での医療活動に感銘を受けていました。今回の紀南での研修について、2月に行なわれた東海三県へき地研究会で発表され、見事最優秀スピーカー賞を受賞しました。小西先生は、紀南地域を第二のふるさととして、是非また来たいと言っておられました。



専門外来先生紹介

循環器専門外来 **山門 徹**(やまかどてつ)先生
(岡波総合病院顧問)



● 簡単に自己紹介をお願いします

熊野市出身です。昭和49年に三重大を卒業後、東京虎の門病院で内科系の研修を行い、以後三重大で17年間主として循環器疾患の臨床と研究を行っていました。その後、新設された名張市立病院の副院長、院長を経て現在岡波総合病院顧問となっています。昨年5月より月1回、循環器専門外来を担当させていただいております。よろしくお願いいたします。

● 循環器外来とは

心臓や血管の病気の診断や治療を行う外来のことです。紀南病院で行えない検査や治療については、この周辺の新宮医療センターや尾鷲総合病院の他、患者さんが希望される病院を優先して紹介させていただきます。

● 趣味は何ですか

学生時代は陸上長距離、山岳をやっていてスポーツには興味を持っていました。大学卒業後、外国のカラコルム登山隊の遠征にも参加しましたが、最近はずがに体力的に問題があり、日本アルプスをゆっくりでも歩けるようにリハビリ中です。その他、スポーツ観戦、読書も好きです。

● 抱負をお願いします

生まれ育った地域ですので、少しでも皆様方のお役に立てれば嬉しく思います。

退職にあたって

内科 **鈴木 光哉**

平成17年6月より、紀南病院医師公募第一号で赴任し、内科に勤務させていただきましたが、平成21年4月末日を持ちまして、退職することになりました。約4年間の勤務は、最近の紀南病院の医師の中では、一番長いものになるのではないかと思います。でも、当初は、1年間のつもりで赴任したのですが、いつのまにか4年が過ぎてしまいました。

振り返れば、院長先生も先代の梅田先生から現在の野口先生へ替わり、また、通常の紙カルテから電子カルテへ移行し、さらに、完全フィルムレスの実施、今春からは、DPCや看護必要度の導入など、病院を取り巻く環境に即して、紀南病院も制度上では、変わってきました。もっとも相応しい紀南病院の今後の病院としての方向性が、患者数が減っている現実や、慢性期の入院患者さんの圧倒的に多い現実を踏まえた場合に、どこにあるのか、正直答えを見出せないまま、退職になりました。

眼を病院内に移すと、病院の魅力を自らの力で高めるため、職員間で話し合う場が、いくつか設けられ、私も、自主的な取り組みを続けてきたつもりです。しかし、ひとりひとりの職員の意識を高めていくには、時間をかけた粘り強さが必要なこと、ひいては、組織の体質を変えるには、それを越えるさらなる努力が必要だということを実感しました。

しかし、この4年間、熊野古道のほとん道を歩ききれたことは、自分に、物事を考えるゆとりと、確かな歩みの大切さを教えてくれました。そして、診療・日常業務・催事などを通して、患者さんや職員のみなさんから体感した、寛大な紀南の地域性は、自分を振り返る上での、比較基準となった感じがいたします。

もう一年、紀南でということも考えましたが、上記のような周囲の状況や、自分の認識を踏まえ、また、紀南地域よりも、もっと医療事情が厳しい場所があること、そして、現状の医師数でも、患者数が大幅に減った今、当院内科は大丈夫かと判断し、退職させていただくこととしました。

1年が4年になった、自分にはきっと縁がある地域であったことを決して忘れずに、これからも紀南病院の行く末を注視しながら、次の勤務先での医療に、紀南での経験を生かして、邁進して参りたいと思います。

長きにわたり、本当にどうもありがとうございました。



入院医療費の計算方式が変わりました ―「DPC」方式の導入―

当院は平成21年4月1日より、入院医療費が「DPC(診断群分類包括評価)」による計算方法に変わりました。

Q1 「DPC」(診断群分類包括評価) とは？

A1 「DPC」とは、従来の診療行為ごとに計算する「出来高方式」とは異なり、入院患者様の病名とその症状・診療行為をもとに、厚生労働省が定めた分類(診断群分類)ごとの1日当りの金額からなる包括評価部分(投薬・注射、処置、入院料等)と出来高評価部分(手術、麻酔、リハビリ、指導料等)を組み合わせる新しい計算方法です。

従来の計算方法(出来高方式)

個々の診療内容の費用を積み上げて合計する方法です。

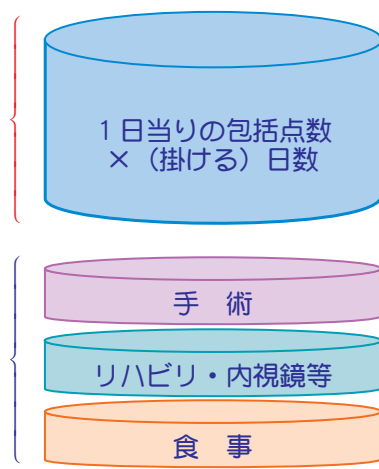


包括

出来高

DPCの計算方法(包括方式)

回数・量に関係ない定額分と従来通りの出来高を合計する方法です。



Q2 医療費の支払い方法は、どう変わるのですか？

A2 この4月から、毎月1回(月末日締め)の定期請求、及び退院時に請求させていただきます。

Q3 入院するとすべての人がこの制度の対象となるのですか？

A3 患者様の病名や治療の内容に応じて分類される診断群分類のいずれかに、患者様のご病気が該当すると主治医が判断した場合に、この新たな計算方法により医療費を計算します。患者様のご病気が、この診断群分類のいずれにも該当しない場合や下記のような場合には、これまで通りの出来高払いの方法での医療費の計算となります。

- ★交通事故や労働災害等の自由診療で入院される方
- ★入院後24時間以内に亡くなられた方
- ★歯科口腔外科で入院される方

Q4 高額療養費の扱いはどうなるのですか？

A4 高額療養費制度の取り扱いは従来と変わりません。

Q5 入院中の食事代はどうなるのですか？

A5 食事の代金は従来と変わりありません。

Q6 DPCで医療費は、高くなるの？安くなるの？

A6 従来の計算方式に比べ、病名によって高くなる場合もあれば、安くなる場合もあります。この計算方式では、病名・入院期間(日数)などに応じて、段階的に1日当たりの医療費が変わる仕組みになっています。

Q7 DPCの対象となる病気でも出来高方式で計算してもらえますか？

A7 厚生労働省の定めにより、DPCの対象となる病気は、出来高方式での計算ができません。

Q8 投薬・注射はすべて包括となるのですか？

A8 退院処方及び手術に使用する投薬・注射は、出来高方式での計算となります。

*ご質問がありましたら、医事課(総合受付)におたずねください。

医 事 課 紹 介

医事課は医事課長をはじめ入院係7名、外来係12名、システム事務局1名で構成されています。入院係は各病棟に1名を配置し入院費用の請求事務を行っています。また、4月から始まっていますDPCに対応して診療情報管理士を1名配置し対応しています。外来係は計算係と受付係、カルテ庫係の3つがあります。計算係はその日みえた患者様の診察費用の請求を「早く正確に」行い、なるべく患者様を待たせないようにつとめています。受付係は保険証の確認や見舞客のお部屋の案内、各種書類の受付、緊急時の放送などを行っています。なにより病院で一番患者様と接する場所ですので「笑顔」をモットーに対応しています。カルテ庫係は患者様の情報などを管理しています。システム事務局は病院全体の電子カルテ、医事課コンピュータの管理をしています。



防災訓練を行ないました

3月15日(日)大規模地震災害を想定した防災訓練が行われました。今回は、紀南地域に震度6弱の地震が発生し、家屋の崩壊等により被災された負傷者が紀南病院に多く搬送されて、トリアージ*、治療を行なうという形で行なわれました。ボランティアで参加してもらった熊野消防及び吉野消防の皆さんには、患者役を本番さながらに演じていただき、非常に緊迫感のある熱のこもった訓練となりました。大規模な訓練は今回がはじめて



の試みで、課題もたくさんみつかりましたが今後も定期的に訓練を行い、実際に災害がおこった場合に職員一人ひとりが迅速に対応できるよう取り組んでいきたいと思ひます。

トリアージ*…地震などの災害時・非常時には、短時間に多数の方々ガケガや病気になる、医療機関での診療・治療を必要とするようになります。医療機関の機能（医療スタッフや器材、医薬品など）にも限りがあり、災害時の制約された条件下で1人でも多くの傷病者に対して最善の治療を行うためには、病気やケガの緊急度や重症度によって治療や後方搬送の優先順位を決めることが必要になります。トリアージとは「病気やケガの緊急度や重症度」を判定して「治療や後方搬送の優先順位を決める」ことを言ひます。

紀南病院組合議会定例会開催（平成21年3月）

紀南病院組合議会定例会が、21年3月30日に開催されました。平成21年度予算は、収入42億2,895万9千円に対し、支出44億3,151万1千円と、2億255万2千円の赤字予算となりました。その他に補助金の増額による補正予算等も承認されました。

病院では医師不足等により、外来、入院患者が減少し、厳しい経営状況にあります。そのような中ですが、「病院改革プラン」を策定し、4月からDPC方式(別記説明)を導入したり、医師の増員、経費の節減等を行ない、3年間で黒字経営となる計画を立てています。

×線透視台が新しくなりました

×線透視台とは、テレビのようにリアルタイムで人体の透視像を観察する機械です。人間ドックの時、バリウムを飲む胃透視検査などで馴染みがあると思います。

当院では、長年使用してきた機械の老朽化により、新しい機械をいれることとなりました。

近年、デジタル画像技術の進歩はめざましく、新たなマシンでは、より情報量の多い高画質な画像を得ることができます。また、自由度の高いアーム動作は患者様の負担を軽減しながらも安全かつ迅速な多方向観察を可能にし、担当職員一同これからの透視検査の多種多様な広がりにも胸躍らせております。

新しくきれいになった×線透視室、これからも今まで以上に地域医療に貢献できるよう頑張っていきたいと思ひますのでよろしくお願ひします。



紀南病院外来診療担当表

平成21年4月25日現在

区 分		月	火	水	木	金	
内 科	午前	1 診(初診)	(第1・2週) 瀬口 優医師 (第3・4週) 中川 十夢医師	小林 文人医長	杉本 龍亮医師	武田 裕子医師	北出 卓医師
		2 診(初診)	西久保公映副院長				
		3 診(再診)			西久保公映副院長	瀬口 優医師 中川 十夢医師	杉本 龍亮医師
		4 診(再診)	小林 文人医長	北出 卓医師			關 めぐみ医師
	午後	3 診(再診)				西久保公映副院長	糖尿病専門外来(月1回) 住田 安弘医師
		4 診(再診)		西久保公映副院長		尾辻 典子医師	循環器専門外来(月1回) 山門 徹医師
外 科	1 診	乳腺専門外来(第1月曜日) 小川 朋子医師	須崎 真副院長	野口 孝院長	野口 孝院長	須崎 真副院長	
	2 診	熊本 幸司医師	熊本 幸司医師	熊本 幸司医師	藤井 武宏医師	藤井 武宏医師	
整 形 外 科	1 診	植村 和司医長	渥美 覚医師	植村 和司医長		渥美 覚医師	
	2 診	渥美 覚医師	植村 和司医長	渥美 覚医師		植村 和司医長	
脳神経外科	2 診	仲尾 貢二医長	仲尾 貢二医長		仲尾 貢二医長	脳ドック	
眼 科	1 診	久保 朗子医長 (第1・第3・第5休診)	久保 朗子医長	久保 朗子医長	久保 朗子医長	久保 朗子医長	
産 婦 人 科	1 診	葛西 普一医長	紀平 知久医師	關 義長医長	葛西 普一医長	紀平 知久医師	
小 児 科	1 診	鈴木 幹啓医長	鈴木 幹啓医長	鈴木 幹啓医長		鈴木 幹啓医長	
皮 膚 科	1 診	嶋 聡子医長		嶋 聡子医長		嶋 聡子医長	
神 經 内 科	1 診					木田 博隆医師 谷口 彰医師 成田 有吾医師	
泌 尿 器 科	1 診			堀靖英医師(午後)			
耳 鼻 咽 喉 科	1 診				松浦徹医師(午前)		
歯科口腔外科	1 診	平本 憲一医長	平本 憲一医長	平本 憲一医長	平本 憲一医長	平本 憲一医長	
備 考	※ 受付時間は午前7時30分～午前11時30分までとなっております。ただし、急患については時間外でも受付します。 ※ なお、当院を初めて受診される患者様及び、診察券をお持ちでない患者様の受付時間は、午前8時からとなります。 ※ 神経内科の診療は原則として予約制となっております。 ※ 眼科は、第1・第3・第5月曜日は休診となります。 ※ 泌尿器科受診には、原則として紹介状が必要です。予約も必要です(地域連携室まで)。						

脳神経外科の初診診察が、月、火、木に可能になりました(紹介状不要)

新しく着任された先生

眼科医長

くほあきこ
久保朗子
先生



- 略歴
東京慈恵会医科大学を卒業して、同病院に21年間勤務していました。
- 趣味
アンティーク家具の修復
- 医師を志した理由
特にありませんが、代々医者の家系なので…。
- 医学部へ入るにはどのようなことが必要だと思いますか。
人に必要とされることに意味を感じられる人間であること。
- 抱負
長く続けられるように、マイペースで行きたいと思います。

内科医

きたで たかし
北出 卓
先生



- 略歴
自治医科大学卒業。紀南病院に来る前は、大台町の報徳病院に勤務していました。
- 趣味
子育て
- 医師を志した理由
困っている人を助けたかったから。
- 医学部へ入るにはどのようなことが必要だと思いますか。
やる気と体力。
- 抱負
少しでも早く地域住民の皆さんの役に立てよう、日々勉強したいと思います。

産婦人科医

きひらともひさ
紀平知久
先生



- 略歴
平成13年に三重大学入局。その後、県立志摩病院、三重中央医療センターを経てやってまいりました。
- 趣味
水泳
- 医師を志した理由
一生を通じてやり甲斐を持てる職業を求めて。
- 医学部へ入るにはどのようなことが必要だと思いますか。
本人のやる気。
- 抱負
少しでも地域医療に貢献できたらと思います。

整形外科医

あつみ さとる
渥美 覚
先生



- 略歴
三重大学を卒業し、鈴鹿回生病院からこのたび紀南病院に赴任しました。
- 趣味
サッカー、フットサル
- 医師を志した理由
スポーツドクターとして活躍するため。
- 医学部へ入るにはどのようなことが必要だと思いますか。
継続力
- 抱負
年配の方々だけでなく、若い世代のスポーツ傷害の治療にも役立ちたいです。小さなことでも相談に来てください。